

ボウリングコーチ1
資格概要

2021年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本ボウリング協会	
養成目的		地域におけるボウリングの振興、スポーツ教室におけるボウリングの普及や競技規則の啓発、実技指導にあたる指導者を養成する。	
役割		地域においてボウリングの正しい規則や技術向上の指導に当たる。また、国民体育大会、日本スポーツマスターズの監督資格者となる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満18歳以上で下記のいずれかの条件を満たす者。①全日本ボウリング協会公認第3種審判員以上の有資格者で都道府県連盟代表者が認めた者。②日本プロボウリング協会公認インストラクター、認定1級インストラクター有資格者で日本プロボウリング協会代表者が認めた者。	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	ボウリングコーチ1専門科目(30h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I :15,400円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	専門科目:15,400円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<p>■講習会:実技を含む集合講習会20hを3日間で行う。</p> <p>■検定試験:最終日に行い、審査の参考にする。</p> <p>■審査:検定試験の結果等を参考に、公益財団法人全日本ボウリング協会指導委員会が承認した検定員が行う。</p> <p>■免除要件:1. 国際大会等で特に優秀な成績を収めた者で、コーチとしての資質、能力が優れていると認められたもの。 2. 国外での指導者としての資格取得者又は同等の資質、能力があると認められた者。 3. 在外研修者 上記1、2、3の者については、全日本ボウリング協会指導委員会が内容・程度を審査のうえ、免除科目を決定する。 4. 日本プロボウリング協会公認A級、B級、C級インストラクターの有資格者他 (1) 日本プロボウリング協会公認A級、B級、C級インストラクターの有資格者は、公認ボウリングコーチ1の講習の一部及び試験を免除する。 (2) USBC国際ナショナルレベル I、ブロンズ、シルバーコーチの指定を受けている者はコーチ1の講習の一部を免除する。</p>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:4,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件			
特記事項			

公認ボウリングコーチ 1

2021年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた基礎理論	①	ボウリング界に於けるコンプライアンスの徹底	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	②	一貫指導システムの構築	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	③	ボウリング競技と栄養	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	④	ドーピング防止	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	⑤	レーンモニターの見方	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	小 計		5.00 h	3.00 h	8.00 h
② 実技	①	施設と用具・安全に意識とエチケット	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	②	ユースボウラーのコーチング	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	③	ストライクとスペア	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	④	メンタルゲーム	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	⑤	フィジカルゲーム（身体的技能）	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑥	フィジカルゲーム（実技）	1.00 h	0.00 h	1.00 h
小 計		7.00 h	4.00 h	11.00 h	
③ 指導実習	①	基礎体力の重要性	2.00 h	0.50 h	2.50 h
	②	ボールに適したドリルの知識	3.00 h	1.00 h	4.00 h
	③	国民体育大会の改革とボウリング競技	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	④	ジュニアの指導と計画立案	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	⑤	選手強化のためのサポート体制	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	小 計		8.00 h	3.00 h	11.00 h
			20.00 h	10.00 h	30.00 h